■ 調査の視点

視点①　スポーツ施設としての機能・利用
陸上競技場をはじめ、サッカーなどの各種スポーツやイベントの会場として必要な機能や利用方法、新たに追加すべき機能、新たな利用方法
【優先検討事項：各種スポーツやイベントでの多目的利用、室内練習場の整備、冬期間における利用方策】

視点②　民間参画による活用・運営
民間収益施設の実現可能性、事業の安定性や施設の持続的な運営に資する方策

視点③　周辺施設・地域との連携
施設・地域との連携策ならびに回遊策、地域資源を活かしたイベントの実施可能性

■ 対象施設の概要

所在地	長岡市緑町1丁目5番地1		竣 工	昭和51年6月 （ﾒｲﾝｽﾀﾝﾄﾞ昭和56年3月竣工）
面　積	78,514.86㎡（市有地77,062.56㎡、国有地1,452.30㎡）		公 認	第２種公認 （R8.5.20～R13.5.19）
ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ	面積20,345㎡ 【トラック】１周400m8ﾚｰﾝ、直走路110m9ﾚｰﾝ、3,000m水濠1か所 【フィールド】走幅跳、三段跳2か所、棒高跳2か所、槍投・円盤投・ハンマー投・砲丸投各2か所			
ｽﾀﾝﾄﾞ	メイン	〈構造〉RC造2階建（一部3階）〈収容人員〉1,122人 〈面積〉1359.23㎡		
	バック	〈構造〉盛土、斜面芝張　〈収容人員〉6,000人 〈面積〉3,895㎡＋国有地1,425㎡		
	サイド	〈構造〉盛土、斜面芝張　〈収容人員〉3,500人　〈面積〉3,268㎡		
主な用途	・競技利用（陸上競技・ゲートボールの大会、記録会等） ・学校行事（体育祭、持久走大会等） ・市民利用（地域団体によるイベント、個人練習等） ・長岡花火の観覧席（フィールドおよびスタンド）　等			
利用実績（延べ）	R6：81,660人　R5：77,907人　R4：74,122人　※積雪時はトラックのみの使用			
調査対象	メインスタンドを中心とする再整備、競技場全体の利活用・管理運営、周辺施設・河川空間との連携			







